

広報

きもべつ

PUBLIC RELATIONS OF KIMOBETSU



2023
令和5年

7

July

Vol.865



特集

若き農業者の挑戦 ～新しい世代が切り開く農業～

「農」は人の生活の根幹

農業を基幹産業としている本町にとって、農業は食料生産の手段としてだけでなく、地域経済への貢献、地域コミュニティの形成、環境や景観の維持・保全など、まちの根幹を支える重要な役割を担っています。

今月号の特集では、そんな大切な農業を守るために活躍する若手農業者にスポットを当て、農業の魅力ややりがいを紹介します。



町イメージキャラクター
ウサパラくん

若き農業者の挑戦

～新しい世代が切り開く農業～

アスパラガス栽培発祥の地として知られる喜茂別町では、アスパラガスをはじめ、馬鈴しょ・トマト・ブロッコリーなど、羊蹄山麓の冷涼な気候と豊かな水資源を生かした多様な農産物が生産されています。

しかし、町内の農家数はこの5年間で2割程度減少し、農業従事者の高齢化と担い手不足が課題となっています。その一方で、後継者として就農し、ふるさとで農業に携わる若者や、以前の仕事を辞め、道外から移住する若者もいます。

今月号では、そんな次代の農業を担う若き農業者の活躍を通して農業の魅力に迫ります。

森から畑への大転換を経て

ご主人のスキーボード好きが高じて雪を求めて広島県から移住してきたという原田さんご夫妻。ご主人の大禎さんは、広島県の実家が農家だったことから、幼い頃から土いじりが大好きで、自然と実家の農業を手伝うようになりました。喜茂別へ移住してからは、町内の農業アルバイトに勤しむなか、「この自然豊かな喜茂別で自分の畑を持ちたい」という思いが強くなり、地域の方々の後押しもあって就農を決意しました。今やすっかり整備された畑を持つ原田さんですが、そこに至るまでの道のりは険しく、就農時（平成28



丹精込めて栽培したアスパラガスを収穫する原田大禎さん・佳奈さんご夫妻

地域パワーに支えられて

原田さんの畑では、アスパラガスの栽培に始まり、ブロッコリーやスイートコーン、寒玉キャベツなど、今では扱う作物の種類も増えましたが、就農時は右も左も分からない状態で始めたので、なかなかうまくいかなかったと言います。ただ、いつも困っている時に手を差し伸べてくれたのが地域の方々。時に作業を手伝ってくれたり、機械の修理の仕方を教えてくれたり、栽培方法のアドバイスをくれたりと、「本当に多くの方々の助けや支えがあってここまで来られました」と、深い感謝を表していました。

年）は4ヘクタールある農地の半分程の面積が木で覆われており、畑を開墾するのに3年を要しました。「農作業と並行しながら、来る日も来る日も大きな木を切っていましたので大変でしたが、大昔に開拓で入った方々の苦勞が疑似体験できたので今となってはいい思い出です。それに、大抵のことは何とかなるということも学びました」と、当時の苦勞をプラスのエネルギーに変換して農作業に励んでいます。



現在

就農時（平成28年）

農業はやりがいの塊

農業の魅力ややりがいについては、「僕たちの場合、畑づくりから始まったので、結果が出るまで時間がかりましたが、やっぱり手をかけたらかけた分だけ返ってくるので楽しいですね。それに、作物の収穫量を増やすといった目標を達成しても、今度はいかに品質を上げていくのか、栽培技術の改善や環境への配慮など、目標に終わりがなく、毎年が新たな挑戦です。挑戦することが好きな性格なので農業という仕事は僕たちにぴったりです」と誇りと熱意を持って農業に真摯に取り組まれているお二人の姿がとてもまぶしく映りました。

最後に、今後就農を考えられている方へメッセージをいただきました。

「農業は決して簡単な道ではありませんが、勇気を持って飛び込んでみると、意外と何とかなるものだと思います。こんなに自然とのつながりを感じられて健康的な仕事はないと思いますので、ぜひ一緒に農業をしましょう！」



自作の倉庫内でインタビューに応じている様子。倉庫の木材は町内の農家さんから提供いただいた防風林を加工したもので、奥様の設計に沿って旦那さんが木材を加工・組み立てしました。

喜茂別の農業の現状は

農業の後継者不足や労働力不足は今や全国的な課題となっており、本町も例外ではありません。本町では平成27年から令和2年までの5年間で、農家戸数・農業従事者数とともに2割程度減少し、その一方で65歳以上の農業従事者の割合が増加傾向にあります。

農業を基幹産業とする本町において、農業従事者の減少は農業振興だけではなく、町全体の活力にも大きく影響します。そうしたなか、先輩農業者を目標に試行錯誤を繰り返しながら挑戦する若き農業者は、本町にとって非常に重要な存在です。

喜茂別のさらなる農業振興に向けて

本町の若き農業者は、今回ご紹介した原田さん夫妻のように、移住して農業を始めた方や、後継者として親元就農した方など様々です。

町では、農業者への支援をはじめ、新たに農業に挑戦したい方を支援し、さらなる農業振興に向けて取り組んでいます。

詳しくはお気軽にご相談ください。

喜茂別町の農業戸数等の推移

	R2	H27
農家戸数	80戸	103戸
農業従事者数 (うち65歳以上)	184人 (80人)	226人 (86人)
65歳以上割合	43%	38%

(出典:農林業センサス)

就農者への主な支援策

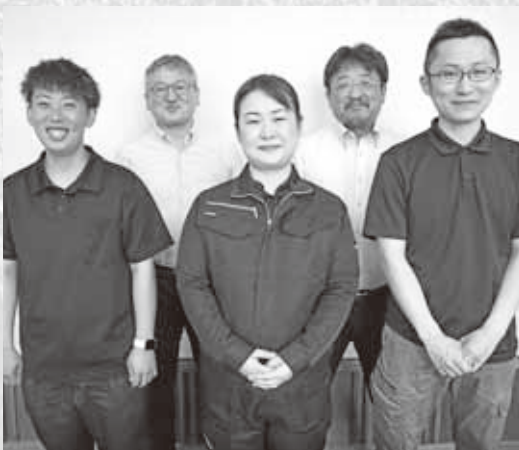
1 経営発展への支援

就農後の経営発展のために、道が機械・施設等の導入を支援する場合、道支援分の2倍を国が支援します。

2 資金面の支援

- ①新たに経営を開始する者に対して、資金を助成します。
- ②研修期間中の研修生に対して、資金を助成します。
- ③雇用元の農業法人等に対して、資金を助成します。

※上記は国の支援策であり、採択には条件があります。また、町独自の補助事業もありますので、詳細はお問い合わせください。



役場 農林課農林係

お問い合わせ先 農林課農林係 電話 33-2211

5/27

花いっぱい運動

「花を通じて人々の心を豊かに」との願いを込めて全国各地で行われている『花いっぱい運動』が、今年も町内各所で行われました。きもべつフラワーストリート実行委員会主催による合同花植えでは30名ほどの参加者が、郷の駅前や尻別パーキングエリアなどが彩り豊かな花壇になるように考えながら、楽しそうに苗を植えていました。



5/27

喜茂別中学校 陸上競技大会

完全無欠



記録に挑戦!「走り高跳び」



力を合わせて優勝を目指せ!「学年対抗リレー」

喜茂別小学校 運動会

協力してけがなく 最後まであきらめないで やりとげる運動会



小学校生活最後の運動会!「80m走」



全員でよっちょれ!「全校表現」

6/3

鈴川小学校 運動会

パワー全力100% ~団結しはげまし合う 運動会~



一人ひとりが日頃の練習の成果を発表した「GO!GO!輪車2023」



親子で協力してかくらべ!「綱・玉パワーだ!親子でファイト!」

6/17

春のフットパス

教育委員会主催による春のフットパスが開催されました。小学生から80代まで幅広い層の参加があり、豊平峡ダム、定山溪温泉街の約6kmのコースを景色を楽しみながらそぞろ歩きました。最後に参加者は定山溪温泉に入り、歩いた疲れをとりました。



6/17
・18

春の結愛フェア

喜茂別町商工会主催による「2023春 しりべし 結愛フェア in きもべつ」が郷の駅周辺で開催されました。町内外から2日間で19組の出店があり、寿都町の牡蠣、ホタテ、余市町の鹿肉バーガーなど各町の自慢の特産品が販売されました。会場には特産品を求めて多くの町民や観光客が訪れ、賑わいを見せていました。



骨粗しょう症をもっと知って 予防しましょう!



骨粗しょう症とは

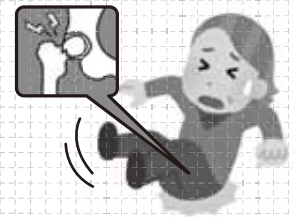
骨粗しょう症とは、骨量(骨密度)が減る、または骨の質が低下することで骨がもろくなり、骨折しやすくなる病気です。加齢や女性ホルモンの減少、カルシウム不足などで、古い骨を壊す作業と新しい骨を作る作業の代謝がアンバランスになり、失われた骨量を十分に回復することがなくなると骨量減少が始まります。



骨粗しょう症で骨折しやすい部位

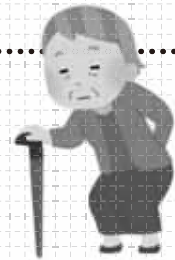
骨粗しょう症によって骨強度が低下すると荷物を持ち上げる、手をつくなど日常の何気ない動作で骨折が起きやすくなります。気づかないうちに背骨がつぶれて骨折(いつのまにか骨折)していることがあります。

骨粗しょう症で骨折しやすい部位は、椎骨(背骨)・大腿骨近位部(足のつけ根)・橈骨遠位端(手首)などです。特に大腿骨(足のつけ根)を骨折すると入院や安静を強いられ、運動機能や内臓機能が低下して寝たきりにつながりやすく、寝たきりから認知症が進む可能性もあり、要介護の状態に進みやすくなります。



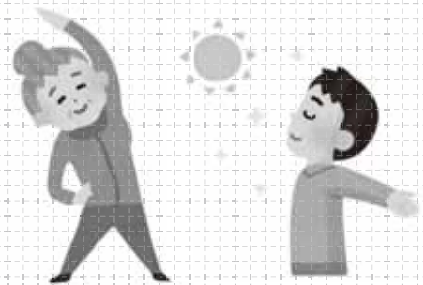
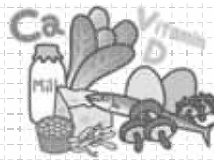
どんな人がなりやすい?

- ・牛乳や乳製品をほとんどとらない
- ・タバコを吸う/お酒を多く飲む
- ・極端なダイエットの経験がある
- ・遅い初経/早い閉経
- ・自分の親の背中が丸くなっている(いた)



骨の健康のためにできること

- 1 栄養バランスのよい食事をしっかりとる:
カルシウム・ビタミンD
- 2 適度な運動を続ける
- 3 日光を浴びる: ビタミンDは皮膚でもつくられます。夏場は木陰で30分・冬場は1時間程度、体の一部を日にあてると良いでしょう。



骨粗しょう症は早期発見・早期治療が大事! 検診で自分の骨量をチェック!

喜茂別町では、40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳(年度末年齢)の女性に対して、自己負担なしで骨粗しょう症検診を受けられるよう助成を行っています。検診は、**俱知安厚生病院・対がん協会札幌検診センター・円山クリニックの3か所の医療機関・検診センター**で受診が可能です。検診を受診され、要精検となった方でも、その後病院などで詳しい検査や治療を行っていない方が多くみられます。必ず、治療が必要か確認しましょう。また、異常がなかった方や要指導の結果の方も、継続して検診を受けて骨の状態を確認しましょう。

お問い合わせ先 元気応援課健康づくり係 電話(IP):55-5831

脱炭素化に向けて進むCO₂の「見える化」

私たちの生活では、照明・家電製品・自動車や暖房器具の使用など、日常生活の様々な場面でCO₂が排出されていますが、排出されたCO₂は無色透明な気体であるため目には見えません。今や多くの人が、CO₂削減は必要なことと認識していますが、目に見えない気体の発生量を意識しながら生活することは難しいものがあります。そこで今注目されているのがCO₂の「見える化」技術です。

現在、CO₂の見える化に関する取組は、国や自治体だけではなく、企業、家庭など様々な単位で進められています。

どんな取組があるの?一例を紹介

国・地方・自治体

- 温室効果ガス削減の見える化ラベルを対象農産物に表示(農林水産省)
- カーボンフットプリント制度(商品のライフサイクル全体で排出された温室効果ガスを見える化する仕組み)の導入(経済産業省)



材料調達	製造	流通	消費維持管理	廃棄リサイクル
15%	25%	35%	15%	10%

製造、流通段階の排出量が相対的に大きい事が確認できる



削減効率の高いポイントの把握、事業者間の壁を越えた全体最適化

企業

- 電気を「見える化」し、「理解化」し定着させることで省エネ行動を促進(電気会社)
- 小学校におけるエネルギーの「見える化」「見せる化」による実践的環境学習に展開(研究施設)
- 「見える」エネルギーモニター&リモコンで「参加する省エネ」はじめましょう(エネルギー会社)
- オフィスPC等のCO₂見える化推進(電気会社)
- 車版フライトレコーダを利用した運転の見える化による環境負荷低減(コンサルタント会社)
※運送業者向け。運転者の勘や経験に頼るのではなく、数値化したデータを基に運送を実施し、燃費向上・エコドライブにつなげる。



北海道では見える化アプリをリリース

北海道では、2050年「ゼロカーボン北海道」に向けた取組の一つとして、各家庭におけるCO₂排出量を数値として可視化できるアプリを開発中です。

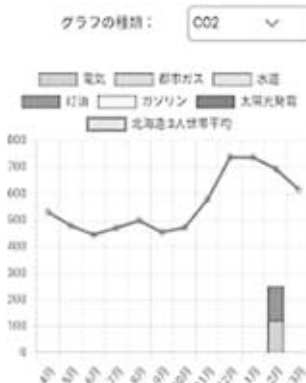
このアプリは「北海道ゼロチャレ!家計簿」といい、ご家庭で使用された電気・ガス・灯油・ガソリンなどの使用量、料金を入力するとCO₂排出量や削減量を自動計算し、見える化してくれます。

7月下旬頃に一般公開となる予定ですので、ぜひご利用ください。



エネルギー種別毎に自宅のCO₂排出量・削減成果を表示。

2022年度のCO₂量(kg)



道内の類似世帯との比較ができ、やる気アップ!

お知らせ

介護保険料(普通徴収) 納入期限のお知らせ

令和5年7月の介護保険料(普通徴収) 第1期の納入期限は次のとおりです。
忘れずに納めましょう！

■納入期限 7月25日(火)

※年金から徴収されている方(特別徴収) に関しては該当しません。

■お問い合わせ先

元気応援課福祉係

電話・IP番号 555-5101

後志広域連合介護保険課

電話 555-8013

借金・金融一般相談会の開催について

北海道財務局の専門の相談員が「借金の悩み」を親身になってお聴きし、あなたに合った解決方法を提案します。また、「預金・融資・保険など金融全般」のご相談も受け付けます。無料・予約不要です。

■日時

7月26日(水)午前10時～午前12時

■場所

小樽地方合同庁舎 2階大会議室

小樽出張所

(小樽市港町5番2号)

■お問い合わせ先

北海道財務局相談員

電話 011-807-5144

俱知安税務署への申告書等提出に関するお願い

俱知安税務署に申告書、申請書等を提出する場合は提出場所・送付先が次のとおり変更になります。

提出方法 変更時期	e-tax	書面	
		郵送	窓口
令和5年 7月9日まで	税務署	税務署	税務署
令和5年 7月10日 以降	税務署	札幌国税局 業務センター 函館分室 (〒040-8505 函館市中島町 37番1)	税務署

第58回健康づくり ラジオ体操会開催中

今年も7月1日から8月19日までの夏の期間中、毎朝6時30分より大町ちびっこ広場でラジオ体操会を開催しています。日々の健康づくりや良い日を迎えるための生活習慣づくりのために参加しませんか。

■お問い合わせ先

教育委員会教育振興係

電話 333-2203

IP番号 333-5103



架空料金請求詐欺にご注意ください!

八ガキ、メール、電話等で身に覚えのない料金の請求をする「架空料金請求詐欺」が発生しています。「ご利用料金の支払いの確認が取れません」や「連絡なき場合、法的手続きに移行します」など不安を煽りお金を要求してきます。不安を感じたら左記にご連絡ください。

■電話窓口

警察相談専用窓口 #9110

消費者ホットライン 1888

登記事項証明書の取得は、 お得なインターネットで

不動産や会社・法人の登記事項証明書の請求には、自宅や会社のパソコンから、インターネットを利用してWebブラウザ「かんたん証明請求」で、必要な事項を入力するだけで手続きを行うことができます。オンライン請求をご利用いただく、3つのメリットがあります。

①法務局の窓口で請求する場合の手数料は、1通6000円のところ、郵送で受け取る場合の手数料は5000円(郵送料込み)、法務局の窓口で受け取る場合の手数料は4800円となりますので、大変お得です。

②請求された証明書は、自宅や会社などへ郵送受取のほか、法務局の窓口でも受け取ることが可能です。

③法務局の窓口は、午後5時15分までとなつていますが、「かんたん証明請求」を利用する場合には、午後9時まで請求することができます。

ネットバンキングやペイジー対応のATMで納付することができます。パソコン、スマートフォンでの利用環境や、操作方法などの詳細については、「登記 供託オンライン申請システム」(二次元バーコード参照)のホームページをご覧ください。

こちら↓

(法務局ホームページ)

■お問い合わせ先

登記・供託オンライン申請システム操作サポートデスク

電話 050-3786-5797



インボイス制度について

令和5年10月1日から、消費税の仕入額控除の方式として適格請求書等保存方式(インボイス制度)が開始されます。

適格請求書(インボイス)を発行できるのは、「適格請求書発行者」(事業者)に限られ、この「適格請求書発行者」になるためには、税務署に登録申請書を提出し、登録を受ける必要があります。また、登録を受けると、課税事業者としての消費税の申告が必要となります。

これに伴い、喜茂別町建設課上下水道係の適格請求書発行者を登録しましたので登録番号をお知らせいたします。

■お問い合わせ先

建設課上下水道係

電話 333-2211

会計名	登録番号
喜茂別町簡易水道事業特別会計	T3800020003106
喜茂別町下水道事業特別会計	T2800020003107

まちのカレンダー

救急当番病院 農 農村環境改善センター 鈴川集落センター ふれあい福祉センター
 町立クリニック 笑 笑み〜な 健康増進センター 喜茂別町武道館 ちびっこ広場
 倶知安文化センター 岩内町高台84-3 ☎0135-62-8373 留産管理棟
 町民公園パークゴルフ場 喜茂別中学校 喜茂別小学校 鈴川小学校
 喜茂別保育所 双葉克雪管理センター 町民プール 図書室 町営球場

7月

1	土	ラジオ体操(〜8/19)
2	日	
3	月	
4	火	農 運転免許更新新時講習
5	水	岩 しりべし弁護士相談(事前予約)
6	木	
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	
11	火	農 運転免許法定更新時講習
12	水	岩 しりべし弁護士相談(事前予約)
13	木	
14	金	
15	土	しりべし夏の食祭り(郷の駅向かい)
16	日	しりべし夏の食祭り(郷の駅向かい)
17	祝	海の日 しりべし夏の食祭り(郷の駅向かい)
18	火	農 運転免許法定更新時講習 北海道実践的安全教育モデル事業(公開授業)
19	水	岩 しりべし弁護士相談(事前予約)
20	木	
21	金	
22	土	
23	日	
24	月	訓練中 終業式
25	火	農 運転免許法定更新時講習
26	水	訓 スマイル塾小学生学習会 岩 しりべし弁護士相談(事前予約)
27	木	訓 スマイル塾小学生学習会
28	金	訓 スマイル塾小学生学習会 保 セタまつり
29	土	
30	日	
31	月	

8月

1	火	
2	水	水泳教室
3	木	水泳教室
4	金	水泳教室

土 日 祝 救急当番病院 倶知安厚生病院

7月17日(月)は「北海道みんなの日」です

1869年(明治2年)、北海道の名付け親とされる松浦武四郎が、明治政府に「北加伊道(ほっかいどう)」という名称を提案した7月17日は、「北海道みんなの日」、愛称「道みんなの日」です。北海道の魅力と価値を再発見し、北海道を誇りに思う心を育み、より豊かな北海道を築き上げることを期する日として平成29年に制定しました。この日をきっかけに、道民の皆様には北海道に愛着や誇りを持っていただき、北海道の魅力を発信する機会としていただければ幸いです。



四季の歌

喜茂別短歌会

残雪が犬に見えたりトナカイに
五月初めの中山峠
橋の上羊蹄眺め残雪の
美しき姿元気頂き
山笑う季節感とも生命力
作付疲労癒されており
札幌にライラック咲きいつもより
一月早く薄紫に

短歌を楽しむ仲間を
募集中!
一緒に短歌を詠んだり、鑑賞
しませんか?
初めての方もお気軽にご連
絡ください。
(桑原・電話33・2079)

桑原博美
村上正彦
三間恵子
佐藤百合子

地域おこし協力隊 隊員紹介

● 地域おこし協力隊

つな ひで き
綱 英樹



6月1日より隊員となりました。出身は新潟県の魚沼エリアです。

趣味は夏はバイク、冬はスノーボードです。

私の主な活動はふるさと納税返礼品の発掘と強化で、生産者、事業者と消費者をつなぐ橋渡し役として活動します。

その他にもきもべつ観光協会と連携してイベントや行事のお手伝いもさせていただきますのでよろしくお願ひします。

人口と世帯

令和5年
5月末現在



前月比 / 前年比

人口	男	959人	(-1人)	(-32人)
	女	952人	(-2人)	(-38人)
	合計	1,911人	(-3人)	(-70人)
世帯数		1,107世帯	(+1戸)	(-40戸)
ほか外国人		65人	(+1人)	(+4人)

広報 きもべつ

2023年7月
vol.865

[発行] 喜茂別町
電話:0136-33-2211(代) FAX:0136-33-3577
URL: https://www.town.kimobetsu.hokkaido.jp
E-MAIL: info@town.kimobetsu.lg.jp
住所: 喜茂別町字喜茂別123番地

[編集] 一般社団法人 きもべつ観光協会
電話:0136-33-3122
FAX:0136-55-8775
住所: 虻田郡喜茂別町字喜茂別293番地1
地域振興センターみらい

広報きもべつに関して、お気軽にお問い合わせ下さい。